



「標的型攻撃」の中でも、ウェブサイトを開覧した際に利用者の意図に関わらずウイルス等マルウェア(不正なプログラム)をダウンロードさせ、PCの情報などを搾取する「DBD攻撃」は、年々手口が巧妙化し、2011年に最も被害が多かった攻撃手法となっています。そこで ALSI は、このような新たなセキュリティ脅威に対応し、「DBD攻撃」や C&C サーバへのウェブアクセスを遮断することで悪意ある情報搾取を防御する「入口・出口対策」を実現いたします。その1つとして、「DBD攻撃サイトカテゴリ」を新設いたします。DBD検出技術により、改ざんされたウェブサイトが行う不正な動作を検出・収集し、「InterSafe WebFilter」の URL リストとして配信します(1日3回以上)。これにより、該当 URL へのアクセスが発生した際、マルウェアへの経路を遮断し、侵入・感染を未然に防ぎます。

さらに、マルウェアに感染して PC が乗っ取られると、遠隔操作により情報が搾取されますが、その際に情報を送信するサーバへの通信を遮断するよう、研究機関との連携により収集した最新のボットネット URL や IP アドレス、それらをコントロールする「C&Cサーバ」の情報を URL リストに配信し、情報送信先である出口を遮断することができます。

このような特長を持つ「InterSafe WebFilter Ver. 8.0」は、被害が多発している「DBD攻撃」によるマルウェア感染サイトへのアクセスを未然に防ぐ「入口対策」と、マルウェア感染 PC の C&C サーバとの通信を遮断する「出口対策」の両面から社内システムや PC を守り、従来のウイルス対策だけでは防ぎきれないセキュリティの課題を解決することが可能です。

### ②新フィルタリングエンジン「x10(エクステン)」を搭載・・・1万ユーザをサーバ1台で運用可能

新バージョンでは、パフォーマンス(処理速度・応答速度)を大幅に向上いたします。仮想化や 64bit OS のネイティブ対応はもちろん、マルチコア CPU の能力を最大限活用することで、処理速度が前バージョンよりも数倍向上しました。併せて URL リストとのマッチング時間を高速化した新フィルタリングエンジン「x10」を搭載することで、サーバ1台で運用できる端末が飛躍的に増加します。ハードウェアコストの削減にも寄与するため、大規模環境や処理する端末数が飛躍的に増えるクラウドサービスにも最適なソリューションとなります。IPv6 や HTTPS 解析も標準でサポートしています。

### ③国内最高クラスのウェブアクセス分類(網羅率 98%)を実現・・・時勢に即した 141 カテゴリに拡張

「InterSafe WebFilter Ver. 8.0」では、パフォーマンスの向上により登録する URL リストも大幅に拡充し、一般的なインターネット利用の 98%を網羅しました。また、網羅率の向上と共に分類カテゴリ数を国内最多クラスとなる「141カテゴリ」(前バージョンの約2倍)に拡張し、きめ細やかな設定や運用も両立いたします。多様化するウェブサイトやクラウド型サービスなど、これまでの URL リストでは分類できなかったサイトを網羅し、新カテゴリとして、「児童ポルノ」をはじめ、「自殺誘引」「ウェブアプリケーション」「ライブ動画」「位置情報」「クチコミ・評価・コメント」「URL 転送・変換サービス」「質問サイト」「著作権や商標権の侵害行為」など、計 64 カテゴリを新設いたします。ウェブサイトの網羅率 98%と 141 カテゴリの詳細分類で、他社製品では実現できない高い規制率と多様なアクセス管理が可能となります。

### ④最新の OS、ブラウザに対応・・・スマートフォンやタブレット端末、Mac での利用も可能

最新の OS、ブラウザに対応することにより、スマートフォンやタブレット端末、Mac 端末での利用が可能です。Internet Explorer(IE)のほか、Google Chrome、Safari(※3)、Firefoxなど、業界屈指のブラウザカバー率となります。

#### ■Web フィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」について

ALSI は、1996年に日本で初めてフィルタリング事業を開始したフィルタリングソフトのパイオニアとして、2000年より自社開発製品「InterSafe WebFilter」の販売を開始いたしました。現在までに、企業、官公庁、学校、家庭、ISP、携帯電話など、約1,080万端末以上、全国の学校や教育委員会など、学校には約20,000校以上の導入実績があります。2010年度シェアNo.1(※1)、8年連続でシェア No.1(※2)を獲得しているほか、「日本 PTA 全国協議会推奨商品」にも認定されております。また、「InterSafe WebFilter」の URL データベースは、ALSI の戦略子会社であるネットスター株式会社より提供されており、2012年5月現在、14億1508万コンテンツが登録されています。国産メーカー最大規模の約40名の専任リサーチャーが目視で確認し、毎日更新しております(URLリサーチセンター: 仙台・東京・中国大連市)。「InterSafe WebFilter」または URL データベースは、携帯電話会社5社(NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイル、ウィルコム、イー・モバイル)にも採用されております。

#### 「第9回 情報セキュリティ EXPO」に出展します

会期: 2012年5月9日(水)～5月11日(金)

会場: 東京ビッグサイト 東5ホール (ブース No. 東30-32)

##### <アクセス管理シリーズ>

- Web フィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」
- ログ分析ソフト「InterSafe LogDirector」
- クラウド型 Web フィルタリングサービス「InterSafe CATS」

- デバイス制御ソフト「InterSafe DeviceControl」
- Web 型申請承認ソフト「InterSafe WorkFlow」
- ファイル暗号化ソフト「DocumentSecurity」

##### <情報漏洩対策シリーズ>

- ファイル自動暗号化ソフト「InterSafe IRM」
- セキュリティ USB メモリ作成ソフト「InterSafe SecureDevice」

##### <スマートフォン対応>

- 経費精算システム「ECOAS」
- NetSTAR ビジネスブラウザ
- メール配信システム「@コネクト」

##### <その他>

※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。 ※「InterSafe WebFilter Ver. 8.0」と共に、ログ分析ソフトもバージョンアップし、「InterSafe LogDirector Ver. 3.0」として発売を開始いたします。  
 ※1 出典: 株式会社富士キメラ総研「2011 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」 ※2 各種調査機関のデータをベースにした弊社調べ ※3: Safari は MacOS と iOS デバイスのみ対応しております。

#### 【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社 URL: <http://www.alsi.co.jp/>  
 〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7 TEL: (03)5499-8043 FAX: (03)3726-7050  
 広報担当: 桑野宏子 (kuwano@alsi.co.jp)